



やまなし

第71号 2009年7月16日(年3回発行)

第3回山梨県作業療法学会を終えて

副学会長 古屋 豊美

平成21年4月26日(日)、山梨市民会館において、第3回山梨県作業療法学会が開催されました。当日は、柔らかい陽射しに爽やかな風が吹く、まさに学会日和(?)でありました。

テーマは『広がりとつながり～その人らしさを支える作業療法』。

プログラムは、日頃の業務の成果が凝縮された19の一般演題・ワークショップ、その名の通り教わり学んだ3つの教育・技術講座、『じぶんらしさ』について深く考えた香山明美先生(宮城県立精神医療センター)の特別講演と、どれも英知のつまったすばらしい内容で構成されておりました。全演目において活発な質疑応答が行われ、『その人らしさ』とはどういうことか』『その人』を理解するにはどうしたらいいかと、演者と会場が共に考えた有意義な時間となりました。

また、今回も当事者の生産販売コーナーが設けられました。

障害をお持ちでありながらもその作品に捧げる生産者の真摯な思いを共感できたとき、『その人らしさ』が少しでも理解できたのではないのでしょうか。

今学会を終えて、私はテーマであった『つながり』についてもう一度考えてみました。人は何か(人、物、環境、資源等々)とつながらずには生きていけず、つながりは、その人の意識次第で、とても小さく弱いものにも、逆に無限に広がる強固なものにもなると思います。独力ではつながりを増やすことや強めることが難しい作業療法の対象者に対して、いかにつながり＝生活を広げ・強める支援ができるか。私達作業療法士はその方法を増やし・強める責務があります。今学会では、参加者の皆様につながり方・増やし方・強め方を沢山教わりました。

終わりに、今学会が無事、盛況に終われましたことを関係者全員に感謝いたします。

参加者289名の皆様のおかげで、会場の雰囲気がとても高まりました。

演者・座長の皆様、原稿作りから発表、進行とお疲れ様でした。壇上での勇姿はとても輝いておりました。

そして、学会運営部員 総勢55名の皆様、Good Jobでした。一人一人の部員が責任を持って行動している姿に頼もしさを感じました。

皆様、ありがとうございました。

今後も、山梨県作業療法学会が第4回、第5回・・・とますますつながる場になることを期待しております。

もくじ

1p	活動報告
2p	精神科だより
3p	一年目を振り返って
5p	活動紹介
7p	身障だより
9p	会員情報
10p	理事会だより
12p	広告
14p	各種申請書変更のお知らせ
	・編集後記

精神科だより

(財) 三生会病院 リハビリ室
佐々木 一成

私が上野原市にある精神科病院に就職し、今年で3年目を迎える事となった。生意気だとは思いますが、この機会に作業療法士として感じた事を率直に書かせてもらおうと思う。

最近になって作業療法における“自己の治療的利用”について改めて考える事がある。学生時代に使用した教科書を見ると下線を引いてある。確かに“大切な事”として教えてもらった。理解したつもりでいたのかもしれない。しかし今では実際に患者様と接する事で作業療法を行う上での意味・必要性に気付かされ“大切な事”として改めて日々教えてもらっている。

作業療法内の活動にて、グループで木製ベンチを作る事となった。私は道具の危険性や工程・手順について一通り把握しているものの、大工仕事の経験はほとんどない。

活動中、患者様が私に言う。

「佐々木さん、先にこっちやった方が早いんじゃない？」

「ここに目印付けておくよ」

「佐々木さん、そっち持っててちょーだい」

ほう、ほう、そんなやり方もあったのか。なるほどね。

あれ・・・・・・？いつの間にか私が教えてもらっている。それもそのはず、その患者様は大工の職歴を持っているのだ。

私や他患に熱心に指導している患者様は、病棟看護師に注意されている患者様とはまるで別人のようだ。生き生きしている。大工の職歴を持つ患者様を親方とするならば、私は完全に新入りの大工見習いである。しかし、あんなに生き生きした姿を見られるのであれば、そんな関係も・・・・・・悪くない。“大工経験の未熟な私”を今後も患者様から教えられる立場として利用したいと考えている。

専門的な知識に加え、自分がどういった人間であるかを知る事で、時に治療者自身が治療の道具となる。今まで生きて来て、そして築きあげてきた“自分”というものが作業療法で活かせる。上手く作業療法に活かした時は、今までの生き方が無駄じゃなかったんだと感じる事さえある。なんて嬉しい事だろう。今後も新たな自分を発見しつつ、作業療法に活かしていければ良いな。と感じる今日この頃である。

一年目を振り返って

湯村温泉病院 作業療法室
畑中 真悟

OTとして働かせて頂いて1年が経過した。

自分なりに行動できた点として、疑問に対して調べたり、質問する事。他部門と情報を共有し、連携していく事は常に意識し、行えてきたように思う。そういった意味で自分の知識不足や経験の不足を、同じ科の先輩だけでなく、他部門にも育てていただけたように感じる。今後も継続していきたい。

しかし一方で自分の視野の狭さや、周りへの気配りの不十分さを感じた。視点がADL能力の向上といった点に偏りがちとなり、患者様にとって本当に必要な介入は何なのか、その方の生活を考える力が不足していたように思う。特に身体能力が高い方や、逆にほぼ寝たきり状態の方に関して、OTとしてこういった評価や介入が必要なのか悩むことが多く、型にはまったような介入になりがちだった。科内のケアディや、報告書を通して、諸先輩・同僚から意見を頂き、自分にはない関わり方や、とらえ方を知ることが出来た。日常の他スタッフの患者様との関わりが、自分にとってヒトとなる事に気付く事ができた。実際この1年は時間管理の不十分さからくる焦りから、周りに目を向ける事が出来ていなかったため、患者様の生活という視点を今以上に意識して、その方に必要な関わりを行っていききたい。また、自分の視野に偏りが無いか確認するためにも、もう少し他スタッフがどういった関わりをしているのか見る余裕を持って、参考にしていきたい。

今年度は、新入職員も入り2年目の先輩となるため、自分一人の事だけでなく、業務への慣れや、1年間の臨床経験も生かしつつ、自分自身がして頂いたように、後輩にもアドバイザや悩みの相談等行っていききたい。また、周囲に目を向ける余裕を持ち、道具の片づけや、他者のフォロー、環境整備等、科全体の事も考えて、気を配り、自分から積極的に行動していけるようになりたいと思う。

山梨厚生病院 桑原 宏和

この一年を振り返ってみると、「あっという間に一年が過ぎてしまった」と感じています。

入職当初は新しい環境で沢山の患者様に囲まれ、患者様の名前と顔を覚える事、日々の業務内容などを覚える事に必死でした。また、学生時代と違い複数の患者様を担当するという事で一人一人にどのようにプログラムを進めていくのか戸惑い、悩んでいました。そんな中、先輩方は優しく丁寧にアドバイスをくださり、患者様は緊張している私にとってもあたたかく接してくれました。それによって私も肩の力がぬけ、笑顔で仕事をする事ができました。

業務に慣れるのと同時に患者様の名前や顔も徐々に覚える事ができ、いつしか自然に患者様と交流を図れるようになり、今では「やっぱりOTって楽しい」と思えることが多くなってきました。

まだまだ至らない部分が多く、悩みも絶えません。それによって患者様や先輩方に迷惑を掛けてしまう事も多々ありますが、恐れず色々な事にチャレンジし、日々の振り返りを大切にして少しずつ成長していきたいと思えます。

笛吹中央病院 松村 麻希子

一年というのは本当にあっという間でした。就職したばかりの頃は学生と社会人の違いを感じると同時に急性期の回転の速さに圧倒され、ただ一日一日慣れることに一生懸命でした。また、知識や技術が未熟で患者様を目の前に不安な毎日を過ごしていた私には「ケースを着たら何年目であ

ろうと患者様から見たら先生」というその言葉が重く感じられました。

患者様に何が出来るのか・本当に私に出来るのか、他職種との連携が上手に取れないなど・・・悩みが尽きない毎日でした。そんな中、先輩方に支えられ出会いと別れを繰り返し様々な経験をしていく中で、心身ともに少しずつ成長していることを実感することができました。また、患者様から学ぶことも多く、患者様と感じた事・経験したことをフィードバックすることは自分自身を見つめなおす良い機会になるので大切にしなければいけないと感じました。

今後も、先輩方から多くのことを吸収しながら、まだまだ未熟である知識や技術にさらに磨きをかけていき、患者様により良いリハビリを提供できるOTになれるよう頑張っていきたいと思えます。

恵信甲府病院 森田 智子

作業療法士となって1年・・・本当にあっという間でした。病院の流れを把握していくこと、患者さんを知ることからスタートし、最初は他職種と情報交換することさえ、緊張してなかなか上手く話せない自分がいました。仕事をしていく中でOTとしての考え方・患者さんや他職種に対しての対応の仕方等自分の未熟さを痛感し、悩んだり、落ち込むこともありました。また、仕事が慣れていくにつれて、気づくと毎日の流れに身を任せてしまっている自分もいました。そんな自分ではありますが、先輩達にアドバイスを頂いたり、協力してもらいながら、色々考え、振り返ることができた1年だったように思います。

知識や技術も半人前で「維持期の作業療法って何だろう?」「患者さんのモチベーションをあげるにはどうしたらよいのだろうか?」「目標をどこへ持っていけばいいの?」等まだまだ漠然としています。でも「OTの時間を楽しみにしている」という声や私との会話・家族の話の中から患者さんの新しい一面を発見していく中で、この方の人生の一部に関われていることを嬉しく思い、この仕事に就いたからこそある喜びも感じています。これからも自分と向き合いながら、「私には一体何ができるのだろう」という気持ち・患者さんを敬う気持ちを忘れずに2年目、3年目・・・と成長していけるように頑張っていきたいと思えます。

活動紹介

事業局

事業局担当理事
富士温泉病院 山田 稔

今回は、山梨県作業療法士会の事業局について紹介します。

事業局には、保険医療福祉部と厚生部があります。保健医療福祉部は部長一人で対外関連団体とのやり取りをお願いしております。厚生部は部長以下8名の部員で構成され、皆さんが他の会員と情報交換できる場を提供しています。詳しい事業内容は以下に譲りますが、事業局の主な仕事は、山梨県作業療法士会の会員相互の交流と県士会以外の関連団体との交流を図ることと理解しております。この事業を通して、作業療法への理解を深め、積極的な社会貢献ができる団体に成長する一助になれば、と願っております。

多くの皆様のご参加と委託事業等へのご協力を今後ともよろしくお願い致します。

保険医療福祉部

保健医療福祉部長
湯村温泉病院 駒谷 幸浩

保険医療福祉部とは事業局に含まれます。他関連団体から山梨県作業療法士会が依頼を受けた事業への講師派遣（訪問介護員養成講座、福祉の仕事セミナー等）や委託事業（障害者文化展、いきいき山梨ねんりんピック等）の調整役・窓口として対応しています。講師派遣や委託事業いずれも各分野の先生方にご協力いただき進められています。

厚生部

厚生部長
日下部記念病院 宮澤 歩

厚生部では、県士会会員の交流を深めるべく、春に新人・転入者歓迎会、冬に新年会を開催しています。また、今期より対外事業の際に配布している山梨県作業療法士会のネーム入り記念品作成も行うことになりました。

厚生部員一同、皆さんに楽しみながら交流を図って頂けるような企画も考えていきたいと思っていますので、多くの方の参加をお待ちしております。



保険医療福祉部
駒谷、山田



厚生部：相川、小林、宮澤、小松、古屋、木村
有泉、山田、伊藤

<企画研修部 第4回研修会>

テーマ	小児における県内の取り組み・連携の図り方
講師	未定
日時	秋頃予定
会場	未定

<企画研修部 第3回研修会>

テーマ	訪問リハにおける評価と分析～個別アプローチまでを事例を通して～
講師	伊藤 貴子（健康科学大学）
日時	平成21年8月26日（水）
会場	山梨県立青少年センター

<企画研修部 第2回研修会>

テーマ	地域における作業療法の役割とは
講師	伊藤 貴子（健康科学大学）
日時	平成21年8月12日（水）
会場	山梨県立青少年センター

身障だより

春日居リハビリテーション病院 水上 明美

皆さん、こんにちは。「身障だより」3回目は春日居リハビリテーション病院を紹介させていただきます。

当院は、リハビリテーション専門病院として昭和53年に開設されました。石和温泉駅から車で5～10分程の場所にあります。主要道路からは少し入り込んだ場所にあるため、わかりにくいと思いますが、外観が白い建物に黄色と青のラインが入っていてとても特徴的です。

一般病棟60床、回復期リハビリテーション病棟140床を有し、疾患は脳血管障害の方が最も多く、骨折、脳挫傷、脊髄損傷の方もいます。入院患者様の多くは首都圏にお住まいで、遠方の病院へ一人で入院するという不安やさびしさと闘いながら、皆さん一生懸命リハビリに取り組んでいます。その姿に、こちらが逆に勇気づけられる事もしばしばです。



現在、リハビリテーション部は理学療法士31名、作業療法士31名、言語聴覚士8名と、とても大所帯です。月曜日から土曜日まで個別でのリハを行っており、勤務体制の都合上、スタッフが全員揃う事はありませんが、お互い協力しあい患者様が少しでも回復へ向かうよう頑張っています。

私が入職した十数年(?)前までは8名程度だったOTスタッフも、今はその数4倍!!決して広くないOT室はさぞや満員?と思いきや、実はそうでもありません。

お天気の良い日は屋外へ出たり、病棟での訓練も行なっているため、時にはOT室がガラガラになる事もあるほどです。

今年は、4名の新入職員を迎え、また新たな気持ちで患者様と向き合っています。

OT科のスタッフは、皆勉強熱心、仕事熱心です。そして、明るくてやさしい人ばかり。(良く言い過ぎでしょうか?)

そんな雰囲気がOT室のカラーになっているのではないかと思います。

OT 科内でも勉強会を行い、知識の向上に努めています。今年のテーマは「在宅復帰を目指して」です。首都圏からの患者様が多く、住宅改修は患者様の自宅の状況や周囲の環境などを実際に見る事ができないため図面や写真を見て、という形で行っています。しかし、具体的なイメージがつかみにくく悪戦苦闘しているのが現状です。

少しでも患者様が安心して自宅へ戻り、笑顔で生活できるようサポートしたいという思いもあり、住宅改修だけでなく介護保険や福祉サービス、在宅での介護指導も含めてOT 科全員で猛(?)勉強中です。



～作業療法室～



OT 室にある様々な道具はスタッフや時には患者様にも手伝っていただき手作りしたものがたくさんあります。OT 室でも活躍している輪はホースで作りました。耐久性も高く重さも良い。滑りにくく、ほどよくやわらかい、さわり心地も good。汚れにくくお手入れも簡単。なかなか使い心地は良いです。

～手作り治療道具～

いかがでしたか?

OT 室の雰囲気少しでも伝わっていたらうれしいです。スタッフの人数もとても多いですが、皆で協力し合い、これからも楽しいOT 室を作っていきたいと思っています。

WELCOME NEW FACE!!

氏名	所属施設	氏名	所属施設
齋藤 誠二	いちのみやセンター	金子 瞳	石和温泉病院
中沢 良明	石和温泉病院	長田 浩一	石和温泉病院
吾妻 優	石和温泉病院	川手 洋幸	石和温泉病院
中島 雅人	石和温泉病院	荻原 恵未	おおくに在宅センター
矢竹 淳史	介護老人保健施設 つる	大根田 優子	回生堂病院
天野 若菜	回生堂病院	野口 真理子	回生堂病院
佐野 江里	鯉沢社会保険 介護老人保健施設	小林 良平	春日居リハ`リハビリ病院
櫻井 美由貴	春日居リハ`リハビリ病院	飯島 美恵	春日居リハ`リハビリ病院
内藤 卓	春日居リハ`リハビリ病院	小池 琢哉	峡南ケルム いいとみ
古賀 誠	健康科学大学	吉田 瑞穂	甲州リハ`リハビリ病院
中村 久美子	甲州リハ`リハビリ病院	雨宮 怜子	甲州リハ`リハビリ病院
武藤 奈穂	甲州リハ`リハビリ病院	川村 大樹	甲州リハ`リハビリ病院
高坂 光彰	甲府城南病院	北川 弘二	甲府城南病院
小笹 祥子	国立病院機構 甲府病院	雨宮 知子	巨摩共立病院
権正 絢香	しもべ病院	野中 悠記	しもべ病院
片田 勇太郎	しもべ病院	影浦 ななみ	白根徳州会病院
岩澤 良太	白根徳州会病院	角田 広子	白根徳州会病院
横内 俊樹	白根徳州会病院	藤田 昌子	白根徳州会病院
古宮 明美	白根徳州会病院	田中 佐和子	白根徳州会病院
洞澤 美代	笛吹中央病院	大森 和樹	笛吹中央病院
松田 悠嗣	山梨大学医学部附属病院	川島 和也	竜王リハ`リハビリ病院
櫻田 和宏	竜王リハ`リハビリ病院		

(敬称略)

*この会員情報は、平成20年10月10日～平成21年6月12日現在の事務局情報を元に作成しています。

理事会だより

平成21年度2月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成21年2月17日（水）

会場：山梨リハビリテーション病院作業療法室

出席者：山本、川崎、広田、中村、三瀬、飯野、
青木、磯野、山田、松田、黒崎、工藤；
計12名

1、事務局（三瀬）

①甲府市自立支援給付認定調査会推薦委員として、広田真由美氏・久保田好正氏に依頼。

2、事業局（野田・山田）

<保険医療福祉部>

①平成21年1月21日「福祉の仕事セミナー」
開催：野田真弓氏・原京子氏・山田稔氏出席。
参加15名。

<厚生部>

①山梨県作業療法士会新年会
平成21年1月28日（水）
ロイヤルガーデンホテルで開催。参加92名。

3、学術局（松田・黒崎・工藤）

<企画研修部>

①平成21年3月6日（金）・7日（土）研修会
開催。参加150名を予定。

<生涯教育部>

①平成21年3月1日（日）症例検討会を開催
予定。発表16名を予定。

平成21年度3月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成21年3月5日（木）

会場：山梨リハビリテーション病院 作業療法室

出席者：山本、川崎、広田、中村、佐田、三瀬、飯
野、青木、磯野、山田、松田、黒崎、工藤、
古屋；計14名

1、会長（山本）

①第3回健康長寿やまなしプラン計画策定検討
委員会出席予定。

2、副会長（広田・川崎）

①第2回介護機器普及事業運営協議会出席予定
（広田副会長）。

3、事務局（三瀬）

①第2回山梨県高次脳機能障害者支援体制検討
会議出席予定（三瀬事務局長）。

4、広報局（飯野）

<企画編集部>

①広報誌第70号を平成21年3月12日（木）
に発送予定。

5、学術局（松田・黒崎・工藤）

<企画研修部>

①平成21年3月7日（土）・8日（日）に研修
を開催予定。

<生涯教育部>

①平成21年3月1日（日）事例検討会開催。
参加者108名、事例報告者：16名

<学会運営部>

①学会参加予定（来年度の新人を加えた人数）：
250名を予定。

6、監事（佐田・中村）

①平成21年3月23日（月）18：30より
山梨リハビリテーション病院にて監査を実施
予定。

平成21年度4月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成21年4月16日（木）

会場：山梨リハビリテーション病院作業療法室

出席者：山本、広田、中村、三瀬、飯野、青木、磯
野、山田、松田、工藤、古屋；計11名

1、会長（山本）

①健康科学大学入学式出席予定。

2、事業局（山田）

<保険医療福祉部>

①保険医療福祉部、厚生部を山田稔氏が兼任する
こととなった。

3、学術局（松田・黒崎・工藤）

<学会運営部>

①平成21年4月26日（日）第3回山梨県作業
療法学会開催予定。

4、臨時委員会（磯野）

＜法人化準備委員会＞

①定款の作成をすすめていく。

平成21年度5月期 山梨県作業療法士会理事会

日時：平成21年5月20日（水）

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、中村、三瀬、飯野、磯野、山田、松田、黒崎、工藤；9名

1、副会長（広田）

①都道府県作業療法士連絡協議会総会：広田副会長出席予定

2、事務局（野田・山田）

＜保険医療福祉部＞

①平成21年5月13日（水）

就労支援センターにて、ホームヘルパー1級の研修に山田稔氏が出向。後半は平成21年10月に開催予定。

＜厚生部＞

①平成21年5月28日（木）ホテルベルクラシックにて新人歓迎会を開催予定。

3、学術局（松田・黒崎・工藤）

＜生涯教育部＞

①平成21年5月28日（木）新人歓迎会の前に、説明会開催予定。

＜学会運営部＞

①平成21年4月26日（日）

第3回山梨県作業療法学会開催参加 289名（会員231名、非会員4名、新人46名、学生7名、看護師1名）

②第4回山梨県作業療法学会について

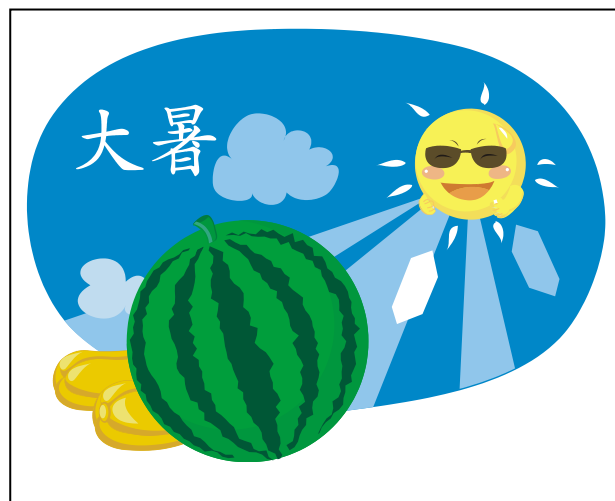
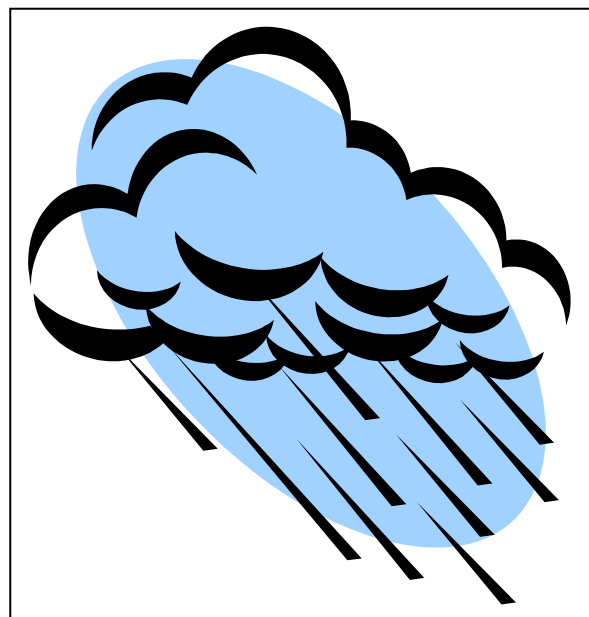
副会長：工藤亮氏、関谷宏美氏

③運営部員について 6月中に40名程度の公募を行う予定。

4、臨時委員会（磯野）

＜法人化準備委員会＞

①定款を6月・7月の理事会に提出する予定。



わたしたちは人生を毎日楽しんでいただけるよう **3Life** をサポートいたします。

Life①生命

「痛い」「熱い」など、生物としての感覚レベルでの適合

お客様ひとりひとりの身体の形・機能に合った製品を心をこめて選び、作り、お渡しています。

Life②生活

「食事」「睡眠」「移動」など、人間としての日常生活レベルでの適合

さまざまな提案をすることにより、生活シーンごとに生じる問題を解決し、より快適な暮らしが出来るようお手伝いをしています。

Life③人生

「就職」「社会的活動」「レジャー」など、個人としての自己実現レベルでの適合

仕事や趣味・スポーツなど色々なことにトライし、自分らしさを求めるお客様を深い経験と高い技術力でサポートしています。

義肢装具



車いす



ゲイトソリューションデザイン



PPSスイッチ

エレクトロニックセンサー

ピエゾセンサー



コミュニケーション機器



マイスプーン



川村義肢株式会社 山梨営業所 〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島188
 TEL 055 (262) 9630 FAX 055 (262) 0787

医療科学部 作業療法学科
 新しいコラボレーションに挑戦!!!



医療科学部

作業療法学科 (40名)

理学療法学科・柔道整復学科



生命環境学部

アニマルサイエンス学科
生命科学科・環境科学科



こども学部

こども学科



いのちをまなぶキャンパス
帝京科学大学

JR 八王子～上野原/27分 新宿～上野原/1時間15分 横浜～八王子～上野原1時間35分
 〒409-0193 上野原市八ツ沢2525 TEL 0554-63-4411/FAX 0554-63-4430 www.ntu.ac.jp

富士山をあおいで
医療・福祉・心理を学ぼう

健康科学部 理学療法学科 作業療法学科 福祉心理学科



健康科学大学

交通案内 富士急行河口湖駅よりスクールバスにて10分
〒401-0380 山梨県南都留郡富士河口湖町小立 7187

お問合せ 0555-83-5240 (通学調整センター直通)
URL <http://www.kenkoudai.ac.jp>

ノラクソン筋電計シリーズ SAKAIMed

簡単操作で
バイオフィードバック
トレーニング



酒井医療株式会社
関東支店
Tel: 048-255-0451
www.sakaimed.co.jp

携帯型筋電図計測装置 マイオトレース400

介護用品/福祉用具販売 住宅改修 車椅子オーダーメイド
介護保険レンタル 居宅支援事業


安心をお届けしたい・・・

株 サシカイゴ

玉穂店 中央市若宮13-4 TEL: 055-274-1152
シルバー店 甲府市富士見1丁目3-32 TEL: 055-251-1121

やさしさ・おもいやり...
有限会社 **グットケア**

当社は、在宅福祉を支援する会社です。
下記事業所にて、お気軽にご相談ください。



◎住 吉・訪問介護・居宅支援 ☎055-236-6006
(本部)・福祉用具貸与・販売 住宅改修
○朝 気・デイサービスセンター「笑くぼ」☎055-236-6336
○東光寺・訪問介護 ☎055-236-6556
・デイサービスセンター「よつ葉」☎055-236-6344



山梨県作業療法士会 各種申請書について

- 入会申請書
- 退会届
- 登録変更届
- 休会・復会届

上記の各申請書を山梨県作業療法士会ホームページからダウンロードして頂き、下記まで、郵送又は FAX にてご連絡ください。もしくは直接、下記連絡先までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

連絡・郵送先

山梨県作業療法士会 事務局 管理部

〒400-0831 山梨県甲府市上町 753-1

甲府城南病院 リハビリテーション部内

FAX : 055-241-8660 (代) TEL : 055-241-5811 (代)



編集後記

新人さんが入り、去年と比べて指導で怒ることや口うるさくなっている自分があります。自分が入職した当時を思い出し、初心忘れるべからずです。(米)

本格的な夏が始まります。夏の趣味しかもっていない自分としては引きこもりからアクティブへの転換期です。(つ)
盆地甲府では、蒸し暑さを感じる日も増えてきましたね。先日、今年初の冷やし中華を食べました。私の住む北杜市では、まだ早かったようで…(寒)(塚)

今年は梅酒に初挑戦。大量の砂糖に驚きました……。けれど今から半年後が楽しみです。(な)

もうすぐ夏休み！毎年、今年はどこに行こう？何をしよう？と考え、結局美味しいものに引き寄せられ南へ北へ……うろうろしてます。(み)

この間、富山県のホタルイカミュージアムへ行ってきました。ホタルイカの生態を見たり、実際に水槽にいる姿を見たり、発光を見たり、おいしく食べたり。イカ三昧の一日でした。(い)

最近ようやくやせ始めたのですが、食欲は変わらず、美味しいデザートは幸せですが、葛藤の毎日です。(ふ)

不規則生活でお腹が膨らんだように感じるこの頃…自転車通勤も考えちゃいますね(内)

発行人：山本 伸一

編集人：飯野 知一・勝俣 奈央子・三枝 美和・小澤 有香・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・米山 敦・河野 香

発行所：山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

山梨厚生病院 〒405-0033 山梨県山梨市落合 860 TEL 0553-23-1311 FAX 0553-23-0168

印刷所：エンドレス(株) 〒405-0014 山梨県山梨市上石森 123 TEL 0553-22-4574